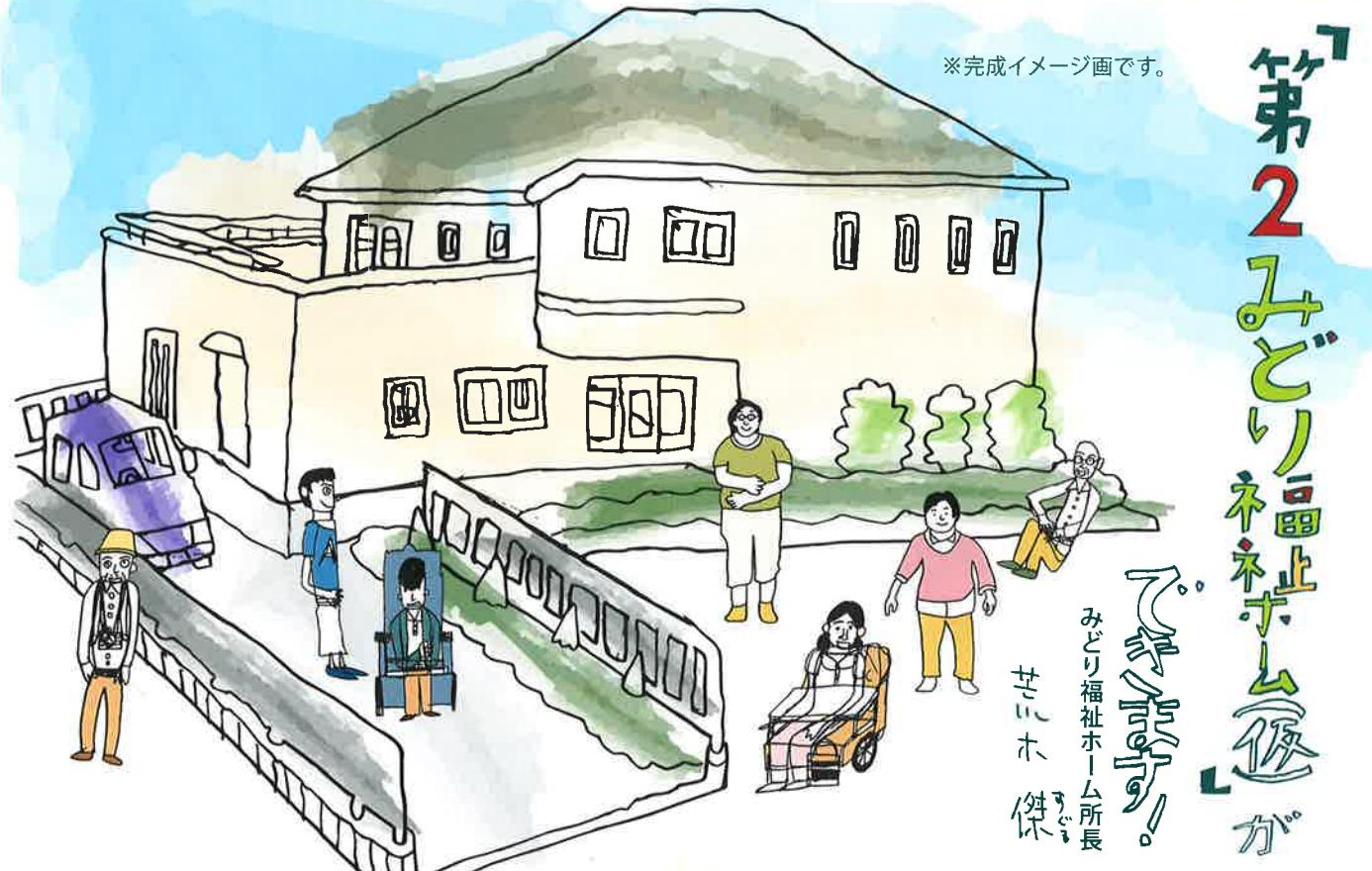


みどり福祉ホーム通信

横浜市緑区十日市場町808-3 ● Tel.045(984)7878

※完成イメージ画です。



第2みどり福祉ホーム(仮)
が
できました!

みどり福祉ホーム所長
が
せきふ
せきふ

2021年4月、「第2みどり福祉ホーム(仮)」ができます。オリンピックが終わって、初めての桜が咲くころです。場所は、JR横浜線中山駅を降りて歩いて10分くらい。社会福祉法人キヤマラード「みどりの家」のすぐ近くです。私たちの嘱託医「みどりの家診療所」の三宅先生も喜んでくれています。近くに「第2みどりの家」という仲良しの施設も見える距離なので、「第2」という名前だけは紛らわしいのでやめるようくぎを刺されています。

「みどり福祉ホーム」が十日市場にできて、もう30年過ぎました。できた頃は、駅とみどり福祉ホームと地区センターしかなかったという話しも聞いています。今は、町のど真ん中です。スマートフォンや床屋や団子屋や。お祭りもおかげさまで盛り上がり、ハロウィンではみんなで色々なコスチュームで町中を練り歩いています。私は十日市場で20年以上仕事をさせてもらつて嫌な気持ちを味わったことは一度もありません。近所の地域防災拠点の避難訓練にも毎年気持ちよく参加させてもらっています。

横浜北部に高校を卒業する重度重複障害の若者の通う場所が足りていないという問題は、ずっと続けています。みどり福祉ホームも成り立ちを同じくする社会福祉法人キヤマラードも必死で（それこそ歯を食いしばって）、新しい受け皿を作り、横浜市も多機能型拠点という制度を作り対応してきました。今、みどり福祉ホームの日中活動には21名の若くて元気で超個性的な重度重複障害者が登所率95パーセント通つてきています。今の高校3年生、2年生もみどり福祉ホームに来たいという方がいるようです。ありがとうございます。みどり福祉ホームの職員の普段からの頑張りが評価されているのだと思います。みどり福祉ホームの理念が信頼されているのだとうねぼれています。

NPO法人みどり福祉ホームは、新しい通所施設を作ります。「法人5か年計画」に書いてあります。誰でもホームページからみることができます。通所施設の次は、重い障害のある方と家族を支える仕組みの構築という仕事が待っています。今ある制度を使うかもしれないし、なければ知恵を出し合つて、新しい仕組みを作り出さなければならないのかもしれません。

「みどり福祉ホーム」や地域活動ホームという仕組みを作り上げた、先輩たちを心から尊敬します。生意気だけど、十日市場でじわじわとネットワークを広げ繋がりが広がるチャンスを逃がさず大事にし、町中に当たり前にある「みどり福祉ホーム」にした私たちを褒めてあげてもいいと思っています。

「第2みどり福祉ホーム(仮)」を担うのがだれになるか、通うのはだれか、今、みんなで話し合っているところです。決まっていません。決まっていることは私たちは施設の運営をするのではなく、ということです。「第2みどり福祉ホーム(仮)」を町中に当たり前にある場所にするよう、毎日を生きるのです。

これからも今までと同じかより一層NPO法人みどり福祉ホームを応援してください。少しでいいので気に掛けてください。もちろん厳しい眼で見つめてください。

みどり福祉ホーム所長は新しい建物の名前を「バゴバゴーみどり福祉ホーム」にしようとした心の底で企んでいます。BAGOはタガログ語で「新しい」という意味の単語だそうです。グーグルで調べました。そしてこの案はきっとなにかしらの会議で却下されます。そこがみどり福祉ホームのよさです。みどり福祉ホーム所長の仕事はたまに広報の記事を書くことと、法人理念に関わるギリギリのところを誰に嫌われても主張し続けることです。新しい施設のシステムキッチンの色や素晴らしい名前はみんなで決めることで、みどり福祉ホーム所長の意見が通ることはほとんどないのです。

今まで本当にありがとうございます。これからよろしくお願いいたします。

ゆめグループは今年も元気に元頃張りました。熱かったラグビーワールドカップ!
ゆめグループもワンチーム14名!! 一人足りないけれども(笑)
いつも突き進むそんなゆめグループです。

STスポットもふもふ
衣装を作りました~!



STスポット柔らかクッション
いっぱいの中に入って
楽しかった~!



ゆ
め



ハロウィンDAYで仮装して、
ナ日市場を回りました~!



グ



ル

お祭りは残念だったけど、スズキカン
パニーの皆さんのがホルンの演奏と歌を
歌いに来てくれました~! ありがとうございます~
スズキカンパニーの皆さん!

今年もよろしくお原貳ります。♪



う
め

にじ グループ

平成に後悔など
あう、つはずが
ありますん！
と、いうように旅行
と
夏祭りや流しそうめん、
S T スポット体験、
ハロウィンイベントなど、
いろいろな活動を
しました。

令和2年もたくさん
いろんなことをしたい
と思います。



こんにちは

さくらんぼ会です。

〒226-0025 横浜市緑区十日市場町808-3 みどり福祉ホーム内 ☎ 045-984-9891
ホームページ sakuranbokai.jimdo.com/ 「さくらんぼ会」で検索

や幼作け助をやけ時 大我 こ発メ緒相 ト時もんはてどけ泣 に悲幼 し今
教児業てけ思マてに将き々虐と信 I に談困レ間な。考いこでき我思しく昨て年 2
材期へのをいナほ、來な、待をでル考がつスもく働くには止がいい尊年 0
でかのコ求やし困、テ障と願きでえでたを持、くて母もなま子ま 2
、ら集ミめる、いら自害嫌いるもとき時溜て子こい親相いながすユ命、た笑 0
培、中ユる気優こな立マ児、まよ、くるにめな供とかの談のい、。
つ年力ニ行持しといすでとどすうsれ、ていとにな環でか、言
て齡、ケ動ちい、よるもかう。なoる解いしまじ精け境きしどう
いに持I力、気社う年あかち 整s、決つままつ一れのなれい事
く合続シ、困持会に齡りわが 備が電にでい、く杯ば改いまつを
こつ力ヨ就つちの、にまるう がい話向もま母りでい善、せた聞
とたなン労た、ル身なす側の さつでけ誰す親過、けも孤ん理か
で体どやにと相Iにつ。に? れでもてで。はご余ま我立が由な
、験を、向き手ルつた も るも、ーも スス裕せ々し、だい
,

*
まる てち子いを 紹ク 広誰 てん近とつパ施くまにのて
すへまくの育つ実さ 介ラ今がもこもも隣ててネ設こし、「先
.ルただおてで施く しス年るがの和子のもムルでとたさ樂縁日
ごバ、さ母のもしら たのもと参よや連小樂Iシしが。くし区、
連I子い様中見てん い、よ加うかれさしブアたで長らいの長
絡さ育。、で学いば ととさいでななでいくメタ。き津ん体障津
おんて ぜ疑はま会 思びくでき活霧參お参ンI手、田ば驗害田
待ちもを ひ問可すで いきらす、動園加子加ト・話と駅のワ児あ
ちし、 応遊や能。は まりんね繫が気しさでなバでてか子I者I
募援して 集しにみす ますのぼ。が、でてんきどルうもら供ク団と
いして いをの 体験 。。笑会りいしい、ま、Iたき直達シ体ば
まて下らおで保 顔ののつたてマし子ンおれ結とヨがI
すいさし持、育 を幼輪で。、マた供をういで行ツ參く
。 、児がもとさ。も使・な行きブ加に
」

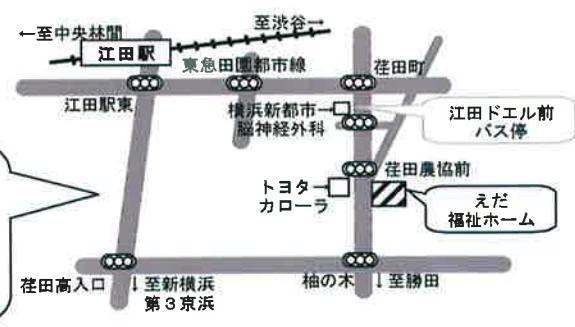
* *



★ みどり福祉ホーム 045-984-0801



★ えだ福祉ホーム 045-911-6968



利用者さんの元気な笑顔は、ご家族はもちろん、在宅支援サービス・グループホーム・ショートステイ施設・診療所や主治医の先生方・リハビリなど、周囲のサポートに支えられているからうまれている様に思えます。

令和の時代は、和を大切にしたいという願いが込められているそうです。みどり福祉ホームは、これまでも和を大切にしてきた場所であり、令和も心強いサポートの方々と和を大切にしながら、利用者さんが健康で楽しい毎日を送れるよう、努めたいと思います。

ハロウィン DAY

今年は、みどり福祉ホーム祭りが中止になってしまったこともあり、ハロウィンDAYへの意気込みが強かつたので、晴天で無事に開催され、たくさんの方と触れ合いました。

10月31日（木）にハロウィンDAYが開催されました。今年で3回目の開催で、スタンプラリースポットの1か所であるみど



食会



西部地域社会福祉協議会の昼食会に参加させて頂きました！ 美味しいお食事の後には紙芝居や腹話術の催し物があり、参加された利用者の皆さんも一緒に楽しむ事が出来ました。例年、地域の方との貴重な触れ合いの場となっています。

今年も全三回に渡るSTTスポットによるワークショップが行われました。これまで様々な方々にワークショップを通じて新しい体験を利用者の方に届けてくださいました。今回は布など柔らかいものを使いながら「優しい気持ちになろう」というのがテーマ。初日はソフトトイと呼ばれるフワフワしたクッションのような物に利用者が触れて遊びました。全身を使って素材を感じた一日になりました。

二日目は利用者の大切なものを自宅から持つて来てもらい、みんなが作ったバッグに入れる(包む)というワークショップと、みんなが作ったフワフワの服で自らの大切な身体が『包まれる』というものでした。皆さん思いの物を持って来て、大切にしているものをみんなに得意げに見せている利用者の方の姿が印象的でした。我々支援者もその「大切な気持ち」を更に大切に出来るような支援をと思いました。

とうとう最終日の三日目がやってきました。二日目に作ったバッグと服を着てファッショントリオをしてきました。利用者の方たちが自分のテーマソングを選んでその曲が流れる中ランウェイをウォーキング。みどり福祉ホームの建物を上手く使って奥の控え室から廊下を抜けてみんなの待っているスペースに登場!自分のテーマソングが流れる中、その場の空気を一変させてしまった迫力がありました。自分をテーマにしたフワフワの服を着て皆さんに見られるのを見てみんなにハイタッチをして回る人、こんなにも皆さん違うパフォーマンスすることに改めて皆さんとのパワーを感じるワークショップとなりました。



二



ワーク・ファ・ス・ト ク・シ・ツ

(レポート・大川祐)

ファッショントリオの後、STTスポットの方々とデザイナーの方と振り返りのミーティングをしました。様々な利用者の方のリアクションに大盛り上がり!最初は戸惑った方も自分の好きな音楽が掛かるとノリノリで登場して、ショーが終わって衣装を脱がなかつた方がいらしたり。そうした利用者の方の心の動きが我々支援者の側に伝わって来たことを皆さん話したくて仕方がない様子でした。本当にSTTスポットの皆様、デザイナーの方ありがとうございました!!



編集後記



キヤマラード家族会 50,000円
赤い羽根共同募金様
木下財団様
災害用備蓄倉庫

ご寄付ありがとうございました。

昨年10月のホーム祭りは残念ながら台風のため中止となっていました。アトラクション、出店、ボランティアとして準備にご協力いただいた皆様まことにありがとうございました。次年度は晴れることを祈っております。

今回のホームの広報の目玉は令和3年度開所予定のみどり福祉ホームの新施設の特集です。昨年11月にはホームの職員とヘルパーの皆さんとともに赤レンガ倉庫付近で行なわれたマラソン大会に総勢13名とその家族もきて、応援にも皆さんきてくれました。チームワークよくたすきをつなげました。こんなふうに新しい施設開所にむけてもみんなで協力して盛り上げて行きたいとおもいます!